

ホール開館15年で初の美術個展を開催！新たな芸術のタノシミカタ

舞台だけでなく客席までもが作品が埋めつくす、ホール全体を使った美術個展を開催。千葉で生まれ育った石渡美香がこれまでに描きつづけた、そして今回の個展のために新たに描いた絵画の数々が客席を、舞台を埋めつくします。お気に入りの作品の前の客席に座ってゆっくり鑑賞することも可能。これまでの”美術館”や”画廊”とは一風違った照明演出・音響演出で、作品を存分に堪能ください。



石渡美香と美浜文化ホール

美浜文化ホールでは2007年の開館以来、15年に渡って石渡さんの作品を施設内で展示してまいりました。（1階事務所前2点、2階ホール付近5点）

開館15年を迎えた今年7月には、和紙を用いた蝶をモチーフとした傑作「雅」（左作品）が、新たな常設展示として加わりました。

その作風で、現代的デザインの当ホールに温かみのある空間を演出いただいています。



石渡美香 Mika Ishiwata

千葉県出身の画家、シンガーソングライター、アートディレクター、キャラクターデザイナー。動物や蝶をテーマに絵を展開しています。画材は岩絵具、水干、胡粉、金箔、銀箔、金粉、アクリルガッシュ、オイル色鉛筆などです。

空は一瞬で景色が変わるので、一瞬一瞬を大切に写真に収め、キャンバスで表現しています。動物の表情は様々で可愛いので、自分にしか書けない動物を表現し人の心に響く絵を描いていきたいと思っています。

2002年、電波少年的放送局専属画家に就任／2004年、SOGO横浜店 ZOO展／2014年～2021年、二科展連続入選／2019年、二科展知事賞受賞／2021年、全国選抜作家展 日本画部門賞受賞／日光東照宮70周年記念展 蟠龍賞受賞／トスカーナ芸術鑑定機構証書受取／2022年、SOGO千葉店ZOO展／日光東照宮 掛け軸『凜』奉納

12月17日(土)スペシャルゲスト



瀬戸朝香 Asaka Seto

1976年愛知県生まれ。

1992年、映画『湾岸 バッド・ボーイ・ブルー』で女優デビュー。

2003年、主演映画『とらばいゆ』でヨコハマ映画祭主演女優賞受賞。

以降も数々のドラマや映画に出演する他、自身で立ち上げたジュエリーブランド「tieta°（ティエタ）」のディレクターを務める等、活動は多岐に渡る。

2022年6月、個人事務所「CLAVA(クラワ)」を設立。www.clava-office.com

【同日開催】アートワークショップ&スペシャルトークショーお申し込み方法

個展開催中に同時開催される各種イベントは、全て事前予約制となります。

【アートワークショップ】

チケット制となります。事前にホール窓口・電話にてチケットをお買い求めください。

【スペシャルトークショー】

事前申し込み制(抽選)となります。HPまたは往復ハガキにてお申込みください。

郵送先：〒261-0011 千葉市美浜区真砂5-15-2 美浜文化ホール「トークショー」係

記入事項：(往信裏面) ①代表者氏名 ②代表者電話番号 ③代表者住所 ④希望人数(最大4名まで)
(複信宛名面) 代表者様住所・氏名 (複信裏面) 何も書かないでください

応募〆切：2022年11月18日(金)消印有効



ホール HP

千葉市美浜文化ホール Chiba City Mihama Culture Hall

千葉市美浜文化ホールでは、市民の皆様のご利用をお待ちしております

◆サークルの練習や教室の発表会に、自治会の集会や社内研修、本格的なコンサートまで幅広く対応いたします。

最寄駅よりのアクセス

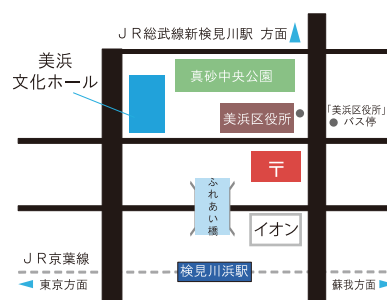
- ・JR京葉線 検見川浜駅 北口より徒歩 8分
- ・JR総武線 新検見川駅 南口よりバス※10分
- ※南口バスロータリー4番乗り場より乗車。3つ目『美浜区役所』下車 徒歩1分

施設お申込み、主催事業等の公演 お問合わせは

美浜文化ホール ☎ 043-270-5619

営業時間：9:00～22:00(窓口～18:00)

休館日：毎月第3月曜日(祝日の場合、翌平日)



〒261-0011 千葉市美浜区真砂 5-15-2